



パラオだより

第11号

新聞にのりました

JICA Volunteer Introduced ChatGPT for efficient making of Math Drills

by Island Times May 5, 2023



Search ...

Latest News

Public Auditor releases report: May 26, 2023

Guam Supertyphoon M Micronesia May 26, 2023

South Korea holds 1st Islands Summit May 26, 2023

Most women face difficulty reporting domestic violence and courts

世界で今、話題となっている「チャットGPT」を使ってドリルを作りました。パソコン上で動くものですが、たとえば「2～5の段のかけ算の問題を10問作って」のような命令を打ち込むと、ものの数秒で問題を作ってくれます。しかもすぐに印刷できます。このドリルをアルモノグイ小の先生方に紹介したことがパラオの全国紙にのりました。

地域と文化

ケズ

アイメリーク州にある「ケズ」と呼ばれる場所。日本の前方後円墳と似ている形をした、古代パラオ人のお墓だと言われています。そこを訪れてきました。ちなみにお金を払わないと見る事ができません。



2021年の年末に、ドイツ人の考古学者がここから5人の古代パラオ人の骨を発掘しました。ケズ自体は1000年以上も前に作られましたが、なぜこれを作ったのか、そしてなぜこんな形をしているのかなど明らかになっていないことがたくさんあります。まだまだパラオにはたくさんのナゾが残されています。



サッカーの全国大会

学校ニュース

パラオの全州の小学校の子ども達で優勝を争うサッカートーナメントが開催中です。筒井先生も引率で大会に行ってきました。パラオ短期大学にある屋外陸上競技場にて行われたのですが、これがとにかく暑い！日に焼けながら子ども達を応援しました。かと思えば、土砂降り！雷が目の前に落ちてきました。とんでもない場所です(笑)悪天候で大会が中断、そのまま翌週に持ち越しとなりました。こんなこともパラオならではのですね



Q&Aコーナー

Q ペリリュー島にある戦車の大きさはどれくらいですか。
A 実際にペリリュー島に行って、自分の目で確かめてみるのが一番だと思いますが、もちろん普通の自動車よりは大きいです。そして、ペリリュー島に残っている戦車の残がいは日本軍のものとアメリカ軍のものの2種類あります。比べてみるといろんなことがわかります。戦車そのものの大きさ、大砲の直径、装甲の厚さ、どれをとってもアメリカ軍の戦車の方が圧倒的に勝っています。戦車だけでなく、戦争のあとがいろんなところにたくさん残っており、どれを見てもとても心が痛みます。しかしやはり、日本人である以上、ペリリュー島は一度は訪れるべきではないかと思います。たくさん考えさせられる事があると思います。